

\*\*\*\*\* 父島二見湾表層水温の観測結果と小笠原群島周辺海域における沿岸定点観測結果についてお知らせいたします \*\*\*\*\*

## 概要

二見湾定地水温(図1)は、2月は、1年で最も海水温が低い月ですが、中旬に、平年よりもやや高い日があり、月平均水温は20.4℃と、平年よりも0.3℃高い結果となりました。図2は、2009年の推移です。1月から2月は平年並みで推移していました。3月は、1ヶ月間ほど平年よりも高めで推移し、その後5月～7月は平年よりも低めで推移しました。7月から9月中旬までは平年よりも高めで推移し、過去最高水温を延べ18日間も更新しました。要因は、この間、図3の海面高度偏差図の通り、暖水渦(赤色部)に小笠原の南方周辺が覆われていたためです。9月中旬以降水温は低くなり、10月～12月は平年並みからやや高めで推移しました。年間平均水温は、24.1℃で2008年の結果と同じでした。図4は、父島と母島(クラブノア母島計測)の比較です。同じような傾向を示していたことが分かります。月別に見ると4月～7月は母島の方がやや高く、11月中旬から12月は逆に母島が低い期間がありました。母島の8月7日～14日までの30℃台の高水温は計測器の不調が原因でした。なお、興洋の定線観測はドックのためお休みです。

・二見湾定地水温(毎日午前中1回、父島二見湾内青灯台にて1984年から表層水温を測定 測定機器:SATO SK-250WP)



月平均  
20.4℃  
過去平均  
20.1℃

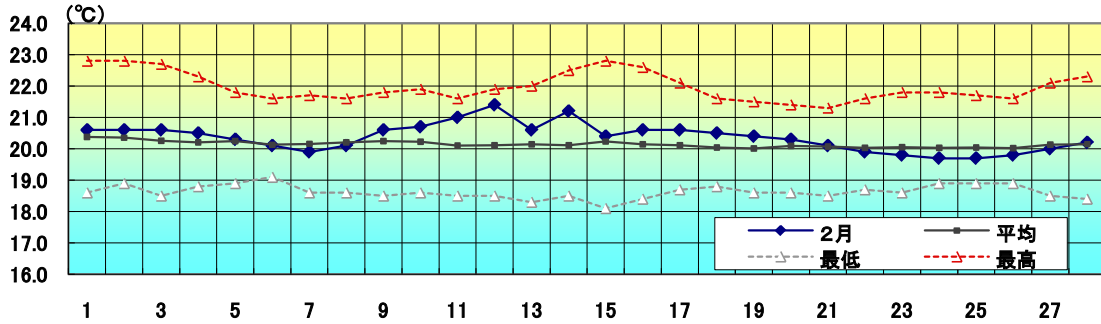


図1 2月の定地水温推移

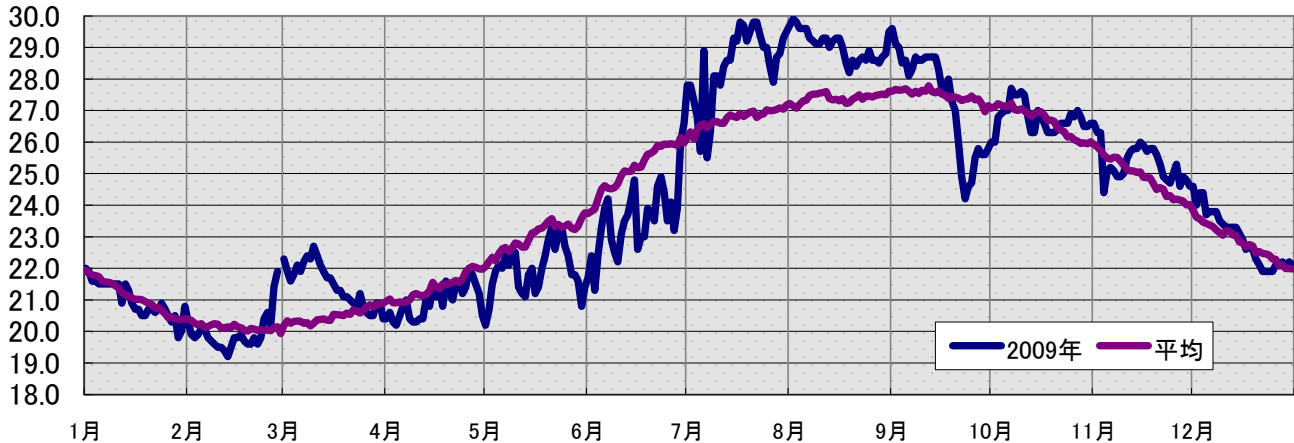


図2 2009年定地水温の推移

Real-Time Mesoscale Altimetry - Aug 15, 2009

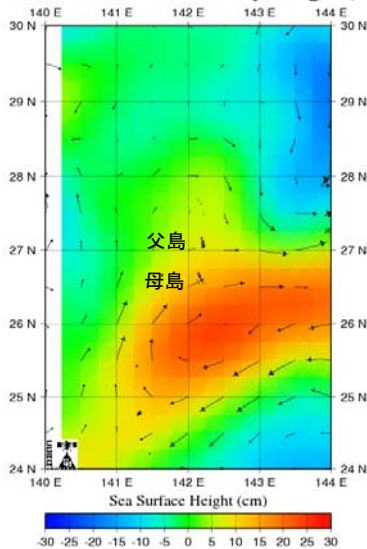


図3 海面高度計偏差図2009年8月15日

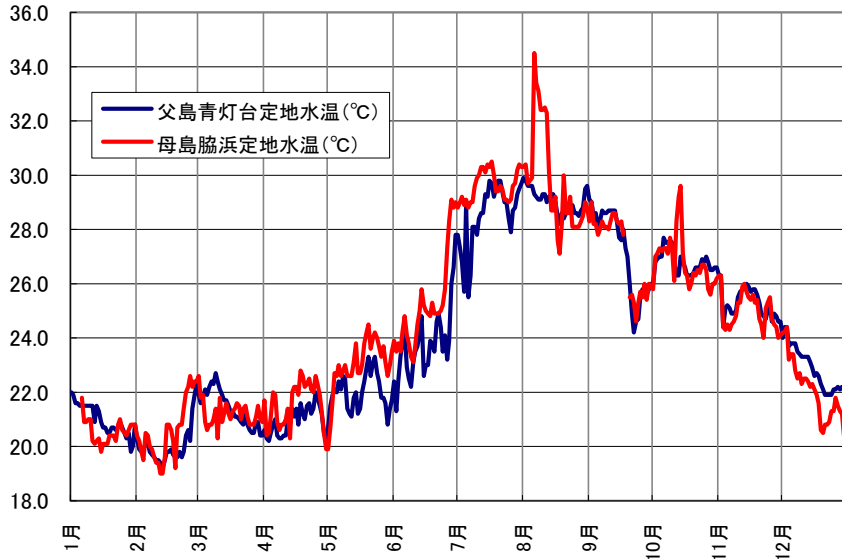


図4 父島と母島の比較

バックナンバーは下記で公開中  
<http://www.ifarc.metro.tokyo.jp/26,1322,53.html>